



# あぐい

## 議会だより



- ① 議長新春あいさつ .....2
- ② 阿久比町長特別寄稿「200号によせて」.....3
- ③ してきました！行政視察 .....8～9
- ④ 一般質問 .....11～18
- ⑤ 追跡レポートあの答弁はどうなった！ .....19



### 令和5年度 宮津団地年末恒例もちつき大会

令和5年12月10日 宮津団地老人憩の家で、恒例のもちつき大会を開催しました。当日は大変多くの住民の参加があり、子どもたちも楽しそうに餅をついたり頬張ったりして、良い時間が過ごせたと思います。また、憩の家の中では1月28日の凧あげ大会の子凧づくりも行われ、本番に備えていました。

自治体と地域住民をつなぐアプリ「マチイロ」に『あぐい議会だより』を掲載しています。





# 飛躍

阿久比町議会議長

山本恭久

あけましておめでとございます。皆さま方におかれましては、令和6年の輝かしい新春を、ご家族と共に迎えのことと心より喜び申し上げます。

平素は、町議会への深いご理解と、議会活動に対する温かいご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

私は、令和5年5月に行われました臨時議会におきまして、議員各位のご推挙を頂き、議長に就任いたしました。微力ではございますが、その責任の重さを自覚し、町民の皆さまと議員各位のご協力を賜り、阿久比町の発展のために全力を傾注してまいります。

令和5年の世相を表す漢字は「税」でした。文字通り一年を通して、財源確保に向けた増税論や定額減税の提示、インボイス制度の開始やふるさと納税のルール厳格化など、国民が関心を寄せる「税」に対する様々な話題が続いたことからすればうなずけます。

私の場合は、一つの区切りとなるような節目の機会にめぐり合わせた一年であったことから、「節」と表現します。

議長就任もその一つです。他には、新型コロナウイルス感染症が収束に向かったことです。国難とも言われたこのウイルスによる「緊急事態宣言」が発出されて以来、3年超えの5月8日に感染法上の位置付けが2類から、季節性インフルエンザと同じ5類に引き下げられました。これに伴って、社会活動の制限や制約が大幅に改善され、コロナ禍前のように各種行事やイベントの再開、マスク着用などの自由化など、個人の選択を尊重する自主的な対応へと転換されました。

もう一つの節目は、令和5年1月1日に町制70周年を迎えたことです。令和5年度は、「笑顔でかける未来」をテーマに、様々な記念行事が行われています。それらを通して、町民の皆さま方といっしょになってお祝いムードを満喫できたことは大変印象深く、私自身

の脳裏に焼き付いています。

さらに、令和5年は、阿久比町議会議員選挙が行われ、議員の顔ぶれも新しくなりました。選ばれて議員となった方には、住み続けたい町、よりよいまちづくりに向けて描いた抱負の実現や、多様化する住民ニーズに対応べく様々な課題に向き合う姿勢、覚悟が必要だと考えます。そして、それらが日々の議員・議会活動に活かされなくてはなりません。

迎えました令和6年は、「辰」年です。その由来から、「新たな始まり」や「チャンス」の年として期待されています。議会といたしましても、時代の変化を的確に捉え、柔軟に対応できる機関として魅力あるまちづくりをめざしてまいります。

結びに、本町の限らない発展と、町民の皆さま方のご健勝とご多幸を心からお祈りし、新年のあいさつといたします。



# あぐい議会だより おかげさまで第200号



特別寄稿

## 200号によせて

阿久比町長

田中清高

議会だより200号の発刊、誠にありがとうございます。心よりお祝い申し上げます。

また、編集、発刊に当たられた議員の皆さまの熱意とご尽力に深く敬意と感謝の意を表します。

この議会だよりは、普段議会を傍聴する機会が少ない町民の皆さんに対して、議会という場で、町とどのような話し合いが行われているかを知っていただく重要なツールの1つだと認識しています。

200号を迎えるに当たって、創刊時にはモノクロの紙媒体で配布していたものが、時代の流れに合わせて、カラーとなり、2020年からは紙媒体に加えてスマートフォンやタブレット端末でも読めるアプリを導入し、町民の皆さんが見やすく、手に取りやすい議会だよりへと変化を遂げています。開かれた議会を目指して、ご尽力され

てきたことに改めて敬意を表しますとともに、今後も町民の皆さんに寄り添った議会だよりに期待いたします。

町民の皆さんの中には、議会をイメージしたときに近寄りやすい印象をお持ちの方もいらっしゃるかもしれませんが、議会は町民の方から選挙で選ばれた議員で構成された組織で、地域住民の声を町に届ける大切な役割を担っています。阿久比町議会がより身近に感じてもらえるように、町民の皆さんに対して議会で行われたことを、正確な情報として還元し続けることに期待いたします。

今後も町民のための町政を行うことができるように、町と議会がお互いに切磋琢磨していきましょう。

結びに、阿久比町議会の益々のご発展を祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。

### 過去の表紙とその当時の議員定数及び人口を紹介!

創刊号  
(昭和49年5月)



議員定数：26人  
人口：20,693人  
(昭和49年1月1日)

第50号  
(昭和61年7月)



議員定数：24人  
人口：23,514人  
(昭和61年1月1日)

第100号  
(平成11年2月)



議員定数：20人  
人口：24,194人  
(平成11年1月1日)

第150号  
(平成23年7月)



議員定数：16人  
人口：25,923人  
(平成23年1月1日)

第200号  
(令和6年2月)



議員定数：14人  
人口：28,320人  
(令和6年1月1日)

## 令和5年 第3回臨時会

会期：10月18日

議案／補正予算1件、報告1件

○：賛成 ×：反対 欠：欠席 -：議長（議長は採決には加わりません）

件名		中村仁	竹内啓視	新美加寿奈	山本良輔	鈴木算久	伊東輝彦	新美三喜雄	小柳みゆき	都築清子	瀧塚政明	廣瀬実	竹内卓美	大村文俊	山本恭久	結果
議案	38 令和5年度阿久比町一般会計補正予算(第6号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	-	可決
報告	5 専決処分の報告について(和解及び損害賠償について)	報告は賛否を採らない。														

## 令和5年 第4回定例会

会期：12月7日～21日

議案／条例等8件、補正予算7件、  
諮問1件、意見書1件、報告1件

○：賛成 ×：反対 除：除斥 -：議長（議長は採決には加わりません）

件名		中村仁	竹内啓視	新美加寿奈	山本良輔	鈴木算久	伊東輝彦	新美三喜雄	小柳みゆき	都築清子	瀧塚政明	廣瀬実	竹内卓美	大村文俊	山本恭久	結果
議案	39 工事請負契約の締結について（道路改良工事（その3））	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
	40 阿久比町災害派遣手当の支給に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
	41 阿久比町議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
	42 阿久比町特別職の職員の給与及び旅費並びにその支給方法に関する条例の一部改正について	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
	43 阿久比町職員の給与に関する条例の一部改正について	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
	44 阿久比町国民健康保険税条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
	45 阿久比町手数料条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
	46 阿久比町消防団条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
	47 令和5年度阿久比町一般会計補正予算（第7号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
	48 令和5年度阿久比町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
	49 令和5年度阿久比町介護保険特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
	50 令和5年度阿久比町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
	51 令和5年度阿久比町水道事業会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
52 令和5年度阿久比町下水道事業会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決	
53 令和5年度阿久比町一般会計補正予算（第8号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決	
諮問	1 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	除	適任
意見書	3 パンデミック条約締結及び国際保健規則改正に係る情報開示を求める意見書	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	-	不提出
報告	6 専決処分の報告について（和解及び損害賠償について）	報告は賛否を採らない。														
陳情	10 介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての陳情書															
	11 陳情書「地元自治体との連携による商工会支援体制の強化と地域商工業振興に対する施策の拡充」															
	12 「現行の健康保険証の存続を求める意見書」の提出を求める陳情書															
	13 年金制度における外国人への脱退一時金の是正を求める意見書の採択を求める陳情															

# 第4回定例会 主な議決内容

可決

## 議案第44号 阿久比町国民健康保険税条例の一部改正について

提案理由：産前産後期間における国民健康保険税を減額するため。

可決

## 議案第46号 阿久比町消防団条例の一部改正について

定員を124人→100人に削減など

提案理由：阿久比町消防団の定員の改正及び消防団員の処遇改善のため。

可決

## 議案第47号 令和5年度阿久比町一般会計補正予算(第7号)

8,265万円の増額

【増額の主なもの】

- ・修繕料（公用車）55万9,000円（経年劣化により公用車の故障多発）
- ・自立支援介護等給付費 3,529万4,000円（障害福祉サービス利用者の増加）
- ・子ども医療費 1,395万円（受診件数の増加により一人当たりの給付額が増加）
- ・低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金 150万円（対象児童数が見込みより増加）
- ・愛知用水管緊急修繕対策事業補助金 85万3,000円（公共性・緊急性の高い漏水修繕2地区分）
- ・宮津公民館空調機改修工事 299万1,000円（落雷による1階和室空調機の故障）
- ・丸山武道場LED改修工事 80万3,000円（30灯ある照明器具をLED化）
- ・光熱水費（給食センター電気料金）53万1,000円（電力デマンドの最大値更新）など

可決

## 議案第53号 令和5年度阿久比町一般会計補正予算(第8号)

1億2,531万8,000円の増額

- ・低所得世帯に対して1世帯当たり7万円の給付金を支給するための事業費（先に実施した住民税非課税世帯への給付金（1世帯当たり3万円）の追加給付金）

適任

### 諮問第1号 人権擁護委員の推薦（再任）

か わい じゅん こ  
**河合純子** 氏（板山）

法務大臣へ推薦することにしました。  
人権擁護委員は、国民の基本的な人権が侵犯されないように全国の市町村に配置されていて、皆さんからの意見や相談を受け付けています。



反対討論  
新美加寿奈議員  
パンデミック条約と国際保健規則改正案を巡っては、5月の世界保健会議に向けて各国政府と利害関係者が意見・主張を出し合っている最中で、確定した成文のない段階だが、条約の交渉用テキストに各国政府の主権の尊重と内政不干渉が明記されている。交渉の主要部分はオンラインで中継され、条約の案文も一般公開されていて、透明性は高いといえる。

不提出  
意見書案第3号  
パンデミック条約締結及び国際保健規則改正に係る情報開示を求める意見書  
提出者 中村 仁議員

意見書  
町民の声を  
内閣総理大臣  
などに提出

# 常任委員会レポート

## 総務建設

**議案第42号**  
阿久比町特別職の職員  
給与及び旅費並びにその  
支給方法に関する条例の  
一部改正について

24人削減するのは、その業務遂行に必要な団員数が減ったということか、その減った要因は何か。

**議案第41号**  
阿久比町議会の議員の  
議員報酬、費用弁償及び  
期末手当に関する条例の  
一部改正について

**反対討論**  
議案第41号と同趣旨

**答** 消防団の業務内容は変わっていない。現在の実団員数が70人、また分団が一つ減少するという現状から24人削減している。

**問** 今回の改正は、景気浮揚を目的とする理解でよいか。

**議案第43号**  
阿久比町職員の給与に関する条例の一部改正について

**議案第47号**  
令和5年度阿久比町一般会計補正予算(第7号)

**答** 一般職の国家公務員の給与が改正になり、特別職も改正されるので、それに準じて議員の手当を改正する。

**反対討論**  
議案第41号と同趣旨

**問** 別表の給料月額、国家公務員の月額表を準用したのか。

**答** 国家公務員の俸給表を準用し、給料月額を算定している。

**反対討論**  
議案第41号と同趣旨

**問** 愛知用水管緊急修繕対策補助金で緊急性の内容はどんなことか。

**答** ①大字阿久比地内、町道4063号線。愛知用水地元管VUφ250の漏水。②大字白沢地内、西尾知多線。VPφ75の漏水。

**議案第46号**  
阿久比町消防団条例の一部改正について

**問** 消防団員の定員を

(副委員長 鈴木算久)

## 文教厚生

2分の1ずつになるとのことか。

ことになると説明があった。

**議案第47号**  
令和5年度阿久比町一般会計補正予算(第7号)

**問** 学校給食運営費のうち光熱水費53万1000円の増額は、今年10月26日の午後、給食運営受託業者により複数の熱風殺菌機を午後から夜間にかけて順番に時間をずらして作動できるように設定されているところ、スイッチを入れ忘れ翌日気づいた時点で複数の殺菌機を同時に使用したため、268kwであった電力デマンドの最大値が397kwに更新され、契約電力が今後1年間続くことになり、電気料が大幅に増額される

**答** その通り。

**問** 公民館整備事業費のうち8月26日の落雷により町立宮津公民館の空調機が壊れ、その工費が299万1000円とある。費用負担は町と宮津地区で2分の1ずつであり、保険適用なら全額保険が下りるとの説明があった。仮に保険が半額適用になった場合、町と宮津地区で半額のうち

**答** そのいった事故の場合には、その都度協議することになっている。今回協議の結果、損失を出した差額分について受託業者負担ということと約束を取り付けている。

(副委員長 廣瀬 実)

12月14日に総務建設委員会を、15日に文教厚生委員会を行い、それぞれの委員会に付託された議案の詳細な説明を受け、質疑を行った。主な質疑は次のとおり。

# 常任委員会 視察レポート

総務建設

12月14日  
上水道施設  
配水場の視察

町内の誰もが、毎日当たり前のように使用している上水道の、配水場を視察した。配水場は、知多市佐布里の浄水場で浄化された水を受けて、ポンプで加



上水道配水場の基本情報

配水場名 (完成年)	場所	タンク 容量	施設 種別	設備名	配水 方式
ハヶ谷 (昭和44年)	矢高 樺西	2000m <sup>3</sup>	浄水	消毒施設	ポンプ 加圧式
			配水	配水池・ポンプ 受変電・自家発電	
草木 (昭和51年)	草木 蓮池	3400m <sup>3</sup>	浄水	消毒施設	ポンプ 加圧式
			配水	配水池・ポンプ 受変電・自家発電	
高根 (平成26年)	板山 東高根	1250m <sup>3</sup>	浄水	消毒施設	自然 流下式
			配水	配水池	

圧して町内にはりめぐらされた配水管で、各家庭に配水する施設。水は、配水場で残留塩素の濃度管理や定期的な水質検査を行う。停電時には自家発電機に切り替えて稼働する。課題は、



職員から説明を受ける委員

- ・現地視察時の取材
  - ・町水道ビジョン
  - ・町水道事業経営戦略
- (副委員長 鈴木算久)

稼働後50年を超える老朽化管路や施設があるので改修と延命化が必要なこと。

町民の重要なインフラである上水道は、その給水量確保、品質管理、施設の定期点検、維持管理や安全対策など、町職員ははじめ様々な人の手でその運用が成り立ち、守られていることを痛感した。

◇資料の参照元

文教厚生

12月15日  
児童発達支援  
事業所  
てくてく視察

英比保育園内にある「てくてく」は阿久比町で最初に療育を始めた施設で、現在親子クラスのほか、7名、単独クラスの「じ組」が4名通園している。

2歳児から就学前の子どもが対象で、一人ひとりに合わせた個別支援計画に基づいて療育を行っている。

機能訓練として作業療法士や言語聴覚士の専門職員が指導している。

発語より人とのコミュニケーションを大事にし、人と繋がりたい、関わりたいという気持ち育てるようになっている。

ほし組からスタートし、親子関係をしっかりと作り、良好になると「じ組」に移る。



てくてく職員から説明を受ける委員

初めは自分しか見えていない子どもが、クラスの友達への興味が広がり、困っている時に自分から発信する力がついてくるようになり、人に頼ることを知る。

ほぼマンツーマンの指導で、子どもたちへの支援の他に家族への支援も行っている。

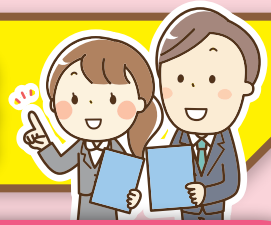
子どもたちへの指示は目で見てわかるような表示にしている。身辺の自立・トイレ・身支度等ができるようになる。普通クラスや他の園への転出もある。

保育士・ボランティアも含め、手厚い支援ができていると感じた。

(副委員長 廣瀬 実)

いってきました!

# 行政視察



## 総務建設委員会

10月19日 長野県茅野市  
10月20日 長野県諏訪郡下諏訪町  
長野県諏訪郡下諏訪町

### 〈長野県茅野市役所〉

#### A-1乗合オンデマンド交通

##### 〔視察目的〕

来るべき超高齢社会を見  
すえ、町の公共交通網の在  
り方、対策を考える参考と  
する。

#### A-1乗合オンデマンド交通

##### 「のらびあ」の特徴

利用者が設定し  
た行き先と時間に  
合わせ、最適な配  
車・ルート設定を  
A-1がリアルタイ  
ムに行う。

人手不足が深刻  
さを増すであろう  
近未来は、A-1を  
活用しての配車、  
ルート設定、自動  
運転を考えざるを  
得ないと痛感した。



茅野市役所にて

(委員長  
竹内 卓美)

### 〈長野県下諏訪町役場〉

#### 消防団入団促進の取組み

##### 〔視察目的〕

消防団員の入団促進に向  
けた取組み、考え方を学ぶ。

##### 下諏訪町の取組み

- ・ 区長会との懇談は団長が  
座長として、各分団長が  
現状報告の上、意見交換  
をしている。
- ・ 消防ふれあい広場を開催、  
消防団について「見て・  
聞いて・体験して」親し  
みを持ってもらう。
- ・ 退職報償金を1年刻みに  
して、退職  
者に恩恵を受  
けてもらう。

- ・ 今年度「操  
法・ラッパ  
あり方検討  
委員会」を  
実施し、消  
防団員の負  
担軽減を考  
えていく。

## 文教厚生委員会

10月4日 神奈川県大和市  
10月5日 文化創造拠点シリウス

### おひとりさま事業と終活事業

##### 〔視察目的〕

独居者への支援と自身の死  
後の相談支援の仕組みにつ  
いて学ぶ。

#### おひとりさま事業

閉じこもりや社会的孤立を  
解消する事業を展開。

- ①普及啓発の事前講座
- ②相談窓口の設置
- ③おひとりさまサロン
- ④生活役立ちガイド作成

#### 終活事業

独居の世帯増加と遺産、無  
縁仏等の心配があったため支  
援。

- ①コンシェルジュ設置
  - ②終活登録の情報提供
  - ③専門家相談
  - ④市内業者と葬儀契約
  - ⑤遺品整理見積もり等
- 独居でも最後まで安心して  
暮らせるまちとして行政が寄  
り添い住民福祉を推進してい  
る。

### 学校図書館事業 (文部科学大臣賞受賞)

##### 〔視察目的〕

学習の入り口である図書館  
が子どもたちに与える影響を  
学ぶ。

図書館スーパーバイザーの  
存在が大きい。子どもたちが  
興味を持てる配慮が多彩。

- ①本に親しむ時間の確保
- ②授業計画に位置付け
- ③図書館司書との連携

(委員長 都築 清子)

#### 文化創造拠点シリウス

図書館、芸術文化ホール、  
生涯学習センター、屋内こ  
ども広場を中心とした文化  
複合施設。





## 議会運営委員会

11月6日 山梨県中巨摩郡昭和町  
7日 県立リニア見学センター

昭和町は、昭和46年に町制が施行され、昭和村から昭和町になったのち、一度も合併することなく、令和3年に町制施行50年を迎えた。面積9・08km<sup>2</sup>、人口2万1183人。甲府市に隣接することから幹線道路の整備と併せ、国母工業団地と釜無川工業団地合わせた約161haが整備され、また、12か所合計約148haに及び土地区画整理事業などの市街地整備が進み、山梨県内でも有数の人口増加率が高く、基盤整備の整った都市として発展してきた。周辺では、リニア中央新幹線山梨県駅の設置が予定され、静岡県と長野県を結ぶ中部横断道や新山梨環状道路整備も進められており、今後の広域的な交通条件の向上により、更なる発展が期待されている。

昭和町議会は「政策づくりと監視機能を十分に発揮している議会」として、全国町村議会議長会表彰を受けている。研修では、その取り組み内容等について説明を受け、意見交換を行った。

- ・山梨学院大学との提携協定の締結
- ・議会基本条例の制定
- ・議会災害対策本部設置要綱の制定
- ・町民参加型政策提案学習会の開催
- ・昭和町議会業務継続計画の策定
- ・議会モニター制度の導入
- ・タブレット端末の導入

リニア中央新幹線は、東京都から大阪市に至る438kmの新幹線の整備計画路線。品川～名古屋の区間について令和9年以降の先行開業を目指して平成26年度に着工されている。最高設計速度は時速505kmで、品川～名古屋間を最速で40分で結ぶ予定。

(委員長 瀧塚 政明)



昭和町議場にて

## 議会だより 編集特別委員会

11月14日 宮城県遠田郡美里町  
15日 宮城県柴田郡柴田町

美里町は、基幹産業は農業で面積の70%が米・野菜・果樹等、県下の食料基地であり、柴田町は、花のまちとして四季折々の花が楽しめる、春のさくらまつり（一目千本桜）には、25万人が訪れる観光のまちとして、宮城県の中でも、特色のある二町だった。

二町とも令和4年度町村議会広報全国コンクールにおいて奨励賞を受賞しており、今に至る改善のいきさつについて、事前に二十数項目の調査事項を提出し回答を頂いた。

①本会議の音声データの早期議事録化により、議会だより作成に即活用されている。

②議会情報を議会だより紙面だけに頼らず、HPのYouTubeを利用した動画と紙面をQRコードで結び、広報する手段を使い分けられている。

③コンテンツにおいては、広聴として議員が町民と直接懇談する議会懇談会を年に複数回開催し、住民

参加型の編集を目指している。

④委員会の編集作業では、委員全員が共通のタブレット端末を利用し、編集の効率化も図られている。

今後、議会活動の広報・広聴の重要性を再認識して、委員全員で改善に取り組む。

(委員長 新美三喜雄)



柴田町議場にて

# 質問コーナー



このコーナーは、皆様に「議会だよりを気軽に、わかりやすく読んでいただきたい」という願いから生まれたコーナーです。

議会で決まった内容から困った時のお役立ち情報も掲載するので是非ご覧下さい。



あーさん

火災の増える季節がやってきたけど、阿久比町の消防団の条例が変わるってほんと？

うん、今までは第1分団から第5分団で構成されていたのが、小学校区の名称で「東部分団」「英比分団」「草木分団」「南部分団」の4分団制に再編成されるんだって。



ぐーさん



あーさん

名称だけで、どの地区の消防団が分かりやすくなったね。

もともと実団員数が0人だった第4分団の詰所が、本部の詰所になるんだ。主に女性消防団員などが利用するよ。



ぐーさん



あーさん

条例でいえば、国民健康保険税条例も改正されるのかな？

そうだね、産前産後の妊産婦さんの国民健康保険税が、出産の前月から産後の翌々月まで、減額になるよ。<sup>※1</sup>

※1 減額期間：多胎妊娠の場合は、出産3ヶ月前から産後翌々月まで



ぐーさん



あーさん

妊婦さんが自分で申請に行かなければならないのかな。

いつ妊娠したのかを把握することは難しいので、自己申告制だけど、出産育児一時金の支払い手続きの時に申告のない人がわかるので、一緒にお知らせしてくれるよ。いろんな事情で妊娠中に行けなかった場合は、遡及適用もしてくれるので安心してね。<sup>※2</sup>

※2 遡及適用：過去にさかのぼって適用すること



ぐーさん



あーさん

今回は、条例がたくさん改正されているんだ。

国家公務員の給与改定に合わせて、阿久比町でも議員、特別職員、町職員の期末手当等も改正されたよ。他にも、町手数料条例が改正されて、本籍地以外で戸籍謄本を取得できたり、オンラインで手続きが可能になったりするよ。詳しく知りたいと思ったら、身近な議員に聞いてみてね。



ぐーさん



あーさん

まだまだ寒い日が続くけど、夏の落雷で壊れちゃった宮津公民館の空調はどうなっているのかな。

それぞれ、空調機改修工事も今議会の補正予算にあったよ。公民館といえば、中央公民館の一階には、旧教育長室というのがあってね、そこと事務室の間の壁を取り払ってリフォームするんだって。あと、議会最終日には、住民税非課税世帯に一世帯あたり7万円が支給される給付事業の補正予算も全会一致で可決されたよ。



ぐーさん



あーさん

体もお財布も、あったかくなっていいね。

ここが聞きたい

# 一般質問 町政を問う



今議会では、12月8日(金)・11日(月)に、7名の議員が一般質問を行いました。  
 一般質問は、町政全般にわたって、執行機関（町側）に疑問点をたずぬるものです。  
 事前に議長に通告した内容を、受付順に本会議場で質問します。  
 持ち時間は町側の答弁を含め1人60分です。  
 次のページから、本会議場での質疑の概要を1人1ページで、掲載しています。


ページ	議員名	質問項目
12	たけうち たくみ 竹内 卓美	1. 地域防災力としての消防団の在り方と町の責務
13	つづき きよこ 都築 清子	1. 音声コード導入で情報を得やすく 2. パートナーシップ・ファミリーシップ制度 3. 会計年度任用職員の待遇
14	なかむら ひとし 中村 仁	1. 有機農業（減農薬農業）の推進について 2. 農業の安全性について

ページ	議員名	質問項目
15	にいみ みきお 新美三喜雄	1. 本町の未来
16	すずむら かずひさ 鈴村 算久	1. デジタル技術を活用した住民サービス向上
17	にいみ かずな 新美加寿奈	1. 豊かな自然と景観を活かすまちづくり
18	こやなぎ みゆき 小柳みゆき	1. 休眠施設の有効利用 2. 白沢ホテルの里と竹灯籠の今後

### 答弁者

町長…町長 副町長…副町長 総…総務部長 民…民生部長 建…建設経済部長 教…教育部長

今回の傍聴人数 延べ **42**人

 各議員が質問した記事に関連するSDGsの目標アイコンが掲載されています。

# 地域防災力としての消防団の在り方と町の責務

## 団員の負担軽減を図りながら団員確保に努める

- 全国的に消防団員不足が深刻になっているが、阿久比町も例外ではなく、令和5年4月1日には第4分団の団員が0人となり、分団としての活動ができなくなった。**
- 消防団の分団再編も含め検討されているようですが、地域防災力としての消防団の在り方と町の責務について考え、災害時、消防団が有効に活動できる阿久比町の減災に貢献できる体制作りをすることが重要である。**
- 問** 消防団は地域防災力の中核とされている。本町の考える地域防災力の中核とはどういうことか。
- 答** 地域の実情を熟知し、専門的な知識・技能を有する消防団は、地域のつなぎ役としても重要な役割を担っており、地域防災力の中核であると考えている。
- 問** 団員確保に向けた阿久比町が行ってきた取り組み内容と評価。
- 答** 広報あぐい、ホームページ、各種イベント等で団員募集の広報活動を実施しているが、団員数は年々減少している。
- 問** 消防団の条例定数の考え方。
- 答** 火災鎮圧・予防などの業務の遂行に必要な団員数で、現状の団員数の状況を踏まえ、一定の増員ができる定員としている。
- 問** 現役消防団員の消防団離れを防ぐため、行事等どんな見直しを考え、いつ頃結論を出すのか。
- 答** 式典等の統合、簡素化など消防団と協議しながら見直していく。令和6年2月に、来年度に実施する行事を決定する。
- 問** 機能別消防団員・分団とはどんな制度で、本町には何人の団員がいるのか。



たけうち たくみ 議員  
竹内 卓美 (新進会)

- 答** 特定の活動、役割のみに参加する消防団員のこと、本町には11人中、隣接市町・参集時間等を考慮して、例外規定を設け団員活動を継続してもらうことはどう考えるか。
- 問** 現役消防団員の退団理由に、就職、結婚等で阿久比町を離れ、団員資格を失う場合もある。新入団員確保が難しい
- 答** 団員資格は条例で定めている。国の考え方や近接の範囲の線引きの難しさから、例外規定を

- 設けることは難しい。国の動向や方針を注視しながら検討していく。
- 問** 消防団員の休団制度活用が通知されている。多様な団員を確保する意味でも休団制度は必要と考えるが見解は。

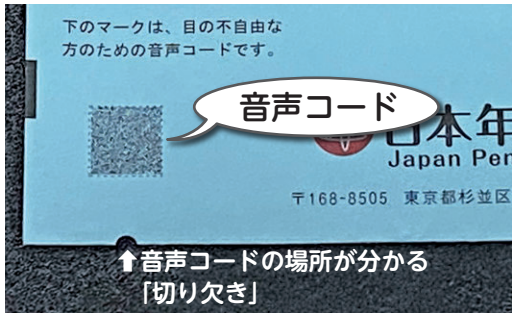
- 答** 家庭の都合等による退団や再入団は認められている。休団制度の導入は団員の意見を聞きながら検討していく。

- 問** 外国籍の方の消防団入団は課題も多い。最大の課題は、公権力の行使。消防団員の行使する公権力を説明し、外国の方の入団についての見解は。

- 答** 消防団員が公権力を行使する活動は、  
・ 消火活動  
・ 延焼防止のための家屋の破壊  
・ 消防車両の運転など  
公権力を行使しない活動を前提に、他の入団条件と合わせて検討する。

# 音声コード導入で情報を得やすく

## 検討・調査研究していく



**問** 水道使用料金等のお知らせ検針票。

**答** 定期健診案内等。  
**副町長** 情報量が多いため、現状では音声コード化へのハードルは高いと考えられ、情報量の整理が必要である。

**注** ※アクセシビリティに配慮された印刷物は視覚障がいの人だけでなく、高齢者や外国人にも配慮され利用しやすいものになる。  
音声コードをスマートフォンアプリで読み取り記録された情報を音声で得ることができる。次の項目について音声コード記載してはどうか。

**問** 県は来年度から制度の運用を予定しているが、

**答** 制度導入への取り組み状況。  
**副町長** 名古屋市の呼び掛けによる「パートナーシップ・ファミリーシップ制度愛知県内自治体間連携協議会」に参加し、情報収集に努めている。

**問** 「性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性に関する国民の理解の増進に関する法律」は多様性に寛容な社会の実現に資する事を目的としている。多様性を認め、差別や偏見のない町づくりのため本町の見解。

### 県の計画を参考に制度構築

## パートナーシップ・ファミリーシップ制度

**答** システム改修が必要となる。更新にあわせて、費用対効果も含め検討する必要がある。今後、調査研究する。

**問** ハザードマップ。  
**副町長** 地図情報を音声で伝えることが難しく、情報量も多いため今後、調査研究する。



つづき きよこ  
都築 清子 議員 (公明党)

**問** どのように把握し取り組むか。  
**副町長** 「人権施策に関する基本計画」の中にファミリーシップ制度を盛り込むとのことである。内容を参考に町の制度を構築することを検討していく。

**問** 会計年度任用職員の人数と、そのうち共済組合員（一般企業）の人数。  
**答** 令和5年12月1日現在は221人。そのうち共済組合員117人。

**問** 来年度から法の改正で収入について会計年度任用職員を取り巻く環境が大きく変わろうとしている。会計年度任用職員の待遇の現状。

## 会計年度任用職員の待遇 確実に必要な情報を伝達

等に対応し、適正な運営を推進するための一翼を担い町民のために、勤務する同じ地方公務員。法令等の範囲内で会計年度任用職員に有利で適正な任用・処遇となるよう努めている。

**問** 必要な情報の伝達方法。  
**答** 所属課から確実に伝える必要があり、必要な情報の伝達がされないことが無いよう所属課に働きかける。

**問** 令和6年度の処遇改善内容について、いつどのように周知されたか。  
**答** 9月・10月・11月にグループウェアの全庁掲示板、10月31日に部長会で通知し、所属課に周知を依頼している。

**注** ※アクセシビリティ 誰もが平等に利用しやすい状態を指す。

# 有機農業(減農薬農業)の推進について



## 自治体ネットワークへの参加を検討する

**問** れんげ農法で作られる、無化学肥料、農薬5割減の特別栽培米「れんげちゃん」及び除草剤を含め農薬を使用しない「れんげちゃん黒」の阿久比町における生産農家数、作付面積は。

**答** 令和4年度のれんげちゃんの生産農家数は12事業者で、作付面積は57・9haである。除草剤を含め農薬を使用しないれんげちゃん黒の生産農家は2事業者で、作付面積は2・3haである。

**問** 令和3年度の農水省の調査によると、学校給食での有機食品利用は全国で137市町村に及ぶ。阿久比町の給食の米飯に阿久比町内で収穫された「れんげちゃん」を始めとする特別栽培米を使用できないか。

**答** 給食の米飯は、県学校給食会を通じ、安全安心なお米を提供している。県学校給食会への働きかけは可能だが、採用は難しいと思われる。子どもたちが地産地消への理解を深めることは重要

であるため、新米の時期などに町内で収穫された特別栽培米の提供を検討する。

**問** 農水省では、有機農業面積の拡大に向け、地域ぐるみで有機農業の生産から消費まで一貫して取り組むオーガニックビレッジ実施地区を2030年までに200市町村創出を目標に産地づくりを推進している。現在91市町村、県内では東郷町、南知多町、岡崎市が参加し、みどりの食料システム戦略推進総合対策による支援を受けている。阿久比町の参加について。

**答** オーガニックビレッジ実施地区への参加は、地域計画の策定の場合など、地域農業者の意見を聞きながら検討する。本町は、環境保全型農業に取り組み農業者グループを支援している。その取組を周知し、取組者の増加を図る中でオーガニックビレッジ実施地区への参加について検討する。

**問** 農水省では、「有機農業と地域振興を考える自治体ネットワーク」を立ち上げ、現在89市町村と22県4団体が参加している。県内では大府市、南知多町、美浜町、武豊町をはじめ、7市町が参加している。阿久比町の参加についての考えは。

**答** 自治体ネットワークへの加入は有益であるため、参加を検討する。

## 農業の安全性

### 堆肥等の有効活用を進める



**問** 秋田県ではカドミウム対策として、「あきたこまち」から、カドミウムをほとんど吸収せず栄養素のマンガンも吸収しない「あきたこまちR」へ全量転換する。個人的には今後コシヒカリにも低カドミウム米の導入が考えられるが、特別栽培米の商品価値は棄損されないか。

**答** 放射線育種米に切り替わったときに、「れんげちゃん」を始めとする特別栽培米の商品価値への影響は、分らない。県では夏の高温暖条件下でも安定し高品質な米が生産できる水稲新品種「愛知135号」を奨励品種として採用し、普及推進に努めている。今後も記録的な猛暑が予想される中、本町もその普及に努める。

**問** 我が国の化学肥料の原料であるリン酸アンモニウムはほぼ輸入で76%は中国からの輸入である。また昨今、肥料原料の価格は国際価格が高騰している。下水汚泥がリンや窒素等の資源を含有して

いるので、国交省と農水省は下水汚泥の肥料利用を拡大しようとしているが、阿久比町として、動向を把握しているか。また、下水汚泥中の重金属や有機フッ化物への懸念は無いか。

**答** 国の下水汚泥の肥料利用の促進の動きは把握しているが、本町は、衣浦西部浄化センターによる下水処理を行い、下水汚泥は焼却処分しているため、肥料原料に利用していない。肥料価格は高止まりが続いているが、堆肥等の国内資源の有効活用を進め、国際価格の変動の影響を受けづらい生産体制の確立に努める。



なかむら ひとし  
中村 仁 議員  
(参政党)



# 本町の未来はどうなる!



## 課題解決し計画的に取り組む

千葉大学大学院教授  
倉阪秀史氏らの研究プロ  
ジェクトの成果物として  
「未来カルテ」に出会っ  
た。

「未来カルテ」は、国勢調査や国立社会保障・人口問題研究所の人口予測などの各種統計データを用いて、人口減少や高齢化に対し何も対策せず現在の傾向が継続した場合の、産業構造、保育、教育、医療、介護の状況、公共施設・道路、農地などの維持管理可能性、住宅の供給可能性、再生可能エネルギーによる自給可能性などの分野について、将来の状況をシミュレートし、数値で視覚化したプログラムである。自治体の政策・総合計画の検討に活用されるだけでなく自治体職員、地域住民の勉強会など将来の課題に気づくために活用されている。私は、ここからあぶり出される課題解決が、まちの総合計画と整合性が取れている事が重要だと感じる。

**問** 農業就業者が2050年には半減が予測されているが、どのように農

	阿久比町			愛知県	全国
	2020年	2050年	2050年 /2020年	2050年 /2020年	2050年 /2020年
総人口	28,167人	28,259人	100.3%	92.6%	83.6%
0～14歳	17.1%	14.6%	85.8%	79.6%	71.1%
15～64歳	56.2%	53.7%	95.8%	81.2%	71.9%
65歳以上	27.5%	31.7%	115.5%	123.3%	109.1%
75歳以上	14.7%	17.5%	119.7%	132.8%	121.4%

未来の人口動向

地を守り、みどりを守るには、具体的に何を進めていくべきか。

**答 町長** モデル地区を新たに設け、これまでの人・農地プランの現況地図等を基に、農業者ごとの集約化を図りながら地域の課題や実情を踏まえた地域計画の作成に努める。また環境保全型農業の推進を図るとともに、有機農業への取組も検討する。



いみ みきお  
新美 三喜雄 議員  
(新済会)

**問** 令和元年9月に実施した住民意識調査にて、満足度が低く重要度の高い「道路・交通網」について、どのような施策を進めているか。

**答 町長** 第6次総合計画の方針に沿って、事業の推進を図っており、名古屋三河道路は、推進協議会において国へ要望している。都市計画道路名古屋半田線は、県が用地交渉をしており、本町も高根台から白沢へのアクセス道路を検討している。都市計画道路矢高横川線は、宮津から半田市の間で、道路線形を変更する知多都市計画道路の変更案の縦覧を行った。都市計画道路環状線は、早期に実現できる方法を検討するため、県、半田市と

勉強会を開催し、県が現実的と考える案を含め協議をしている。狭あい道路の整備は、これまでに約4km解消した。主要幹線道路は、道路舗装修繕計画を更新し、計画的に補修する。

**問** 同様に、満足度の低い施策として「商業」があり、駅前開発の商業施設もその一環とみるが進捗は。

**答 町長** 阿久比駅周辺の整備は、県都市計画課市町村まちづくり支援窓口の指導を受け、課題の整理を行っている。阿久比駅への渋滞対策として、県の阿久比川改修事業に合わせ、駅東側にアクセスする道路を検討している。

**問** 空き家の発生が予測されるが、解決策である「空き家バンク」の進展は。

**答 町長** 愛知県司法書士会、愛知県宅建物取引業協会、愛知建築士会、町シルバー人材センターの4団体と協定を締結し、空き家バンクを開設した。空き家バンクは、相談したい方が、空き家総合相談窓口や空き家マイスターに直接相談して、登録される。本町の登録物件は今のところ少ない。

**問** 町財源不足が予測されるが、法人誘致の進捗は。

**答 町長** 県の指導、助言を受け、企業用地調査を進めており、現在、民間企業へのヒアリング調査を実施している。都市計画基礎調査等を活用した分析を行い、本町の企業立地の方向性を検討している。様々な公開データ等を活用しながら、開発適地を見える化し、開発手法等、次年度以降の取組を検討する。

# デジタル技術を活用した住民サービス向上

## 生成AI活用検討チームの設置などを検討する

行政に要求されることとして、住民が健康で文化的な生活をおくるために持続可能な形の住民サービスを提供することがある。阿久比町として行政の働き方改革と住民サービスの向上を目的とするデジタル技術の活用を、どのように推進していくのか。

**問** 「阿久比町ICT活用計画」は令和5年度が最終年度である。この3年間の成果と課題は。

**答** 町長 主な成果は新型コロナウイルス関連緊急経済対策の特別定額給付金業務にRPAとA-OCRを活用し、迅速な給付と業務時間を短縮したことなど。課題はデジタル人材の育成・確保。

**問** 「阿久比町ICT活用計画」の次に続く計画はあるか。

**答** 町長 国の自治体DX推進計画に従い、「阿久比町DX推進計画（仮称）」を策定予定。

**問** 最近マスコミを賑わせているデジタル技術に、



アグナビのメニュー画面



生成AIの活用例 AIチャットボット

住民票の写し等の交付申請先について

「住民票の写し等の交付申請先について」にお答えいたします。

住民票の写し等の交付申請は以下の場所で申請できます。

- 住民福祉課戸籍住民係（6番窓口）  
平日 8時30分から17時15分まで  
●中央公民館受付  
平日 17時15分から19時まで  
土曜・日曜・祝日 8時30分から17時まで  
（年末年始を除く）

窓口にお越しになれない場合は郵送で行うこともできます。

AIチャットボットに入力した「住民票」の質問と答え

人工知能の「生成AI」がある。全ての業務やサービスが人工知能に置き換えられるとは考えられない。しかし、適材適所の意味で人工知能の得意分野があると思う。その活用分野は何があるか。

**答** 町長 愛知県の「生成AIの利用に関するガイドライン」によると、アイデアの創出やマクロのコード作成、文章作成の補助など。

**問** 「生成AI」の活用分野のうちで、住民サービス向上と行政の働き方改革につながる施策はあるか。

**答** 町長 生成AIによるアイデア創出のほか、マクロのコード作成や文章作成の補助は職員の業務量を減らす働き方改革に活用できる。業務効率化により生み出された職員の時間は住民と接する

仕事に充てることで住民サービスの向上につながる。

**問** 行政内部のDXウィンググループ内で、デジタル化の推進を進めていると思う。その活動の中に「生成AI活用検討チーム」を設置したらどうか。またそのチームの

活動は行政内の改善ニーズが高く住民サービスにも効果が大きく、かつ「生成AI」が得意とする範囲から限定して着手していく方法もあると思うが、この考え方について、どのように考えるか。

**答** 町長 生成AI活用検討チームの設置など前向きに検討する。



かずひさ 鈴木 議員 (新風会)

**用語の解説**

イーアイ AI …… 人工知能

アルピーイー RPA …… パソコン上で行う繰り返し操作をデジタルロボットが自動化する技術

イーアイ オーシーアル AI-OCR …… AIを利用して紙の書類をデジタルデータ化する技術

アイシーティー ICT …… 情報通信機器を用いるコミュニケーションを実現する技術

ディーエックス DX …… デジタル技術を活用してビジネスモデルそのものを変革するデジタルトランスフォーメーションの略称

せいせいイーアイ 生成AI …… データのパターンや関係を学習し、新しい文章・音声・画像・動画などを生成できる人工知能



## 実現目指し、推進・誘導を図る

**第6次阿久比町総合計画**には「輝く子どもたちをみどりが包むまち・あぐい」という、まちの将来像が大きくうたがわれており、これからのまちづくりに向けた特性として「広がる空とみどり豊かな自然に包まれた住環境を有するまち」ともある。一方で、土地利用構想図の農業系ゾーン、自然環境系ゾーン、時には住居系ゾーンにも散見される「太陽光発電パネル設備」に対する疑問や不安の声が住民からあがっている現実がある。

脱炭素社会に向けて、再生可能エネルギーの推進、普及は大切だが、不適切な開発計画によるさまざまな問題が全国でも多数発生しており、太陽光発電設備の設置場所、規模、事業者など条件によつては今後、町の負の財産となりうるのではないか。

**問** 町内の産業用太陽光発電設備施設の推移は。

**答** ①施設数。②面積。

**答** ①令和4年度末396件、令和5年11月20日現在404件。

**答** ②野立て太陽光発電設備は72件で、154,380㎡。令和3年度末は129,492㎡、令和4年度末は138,011㎡。

**問** ガイドラインとは、指針や方向性を示した行動規範である。本町にとって適正な開発を見極め

るためにも「阿久比町太陽光発電設備の設置等に関する条例」を制定してはどうか。

**答** 「地域脱炭素化促進事業の促進区域の設定に関する愛知県基準」が示され、促進地域に設定することが適切でない区域に「砂防指定地」などが示されている。町ガイドライン以外の遵守すべき関係法令で違反事例の責任を問うことは可能と

考えており、現時点で条例制定は考えていない。

**問** 総合計画の基本目標では「農業」の基本方針として「若い世代の農業

の担い手を育成及び確保を図り、耕作放棄地の対策をすすめる」とあるが、現段階での取り組みと成果は。

**答** 本町では、関係者で構成するサポートチームが新規就農者と面談し、技術的なアドバイスをを行うほか地域農業者との交流に努めている。本町は、畑作農業の適地が少ないため、自営・独立就農者が少ないが、関係機関と連携し、就農者の支援に努める。

令和4年度の荒廃農地調査では、約24haを確認した。荒廃農地の発生防止のため、地域計画の策定に努める。

**問** ホタル生息分布調査の結果、川沿いで多くのホタルが発見されている。また、湿地や権現山など、貴重な生物の生息環境もある。太陽光パネルが無作為に造られないような対策で、最低限の景観を守ることはできないか。

**答** 町都市計画マスタープランにおいて、ホタルの生息地の河川沿いの優良農地と良好な田園風景、板山高根湿地は、適正な規制と誘導により抑制し、地域の景観資源の改変をできるだけ避けるように努めていく。



南部地区の太陽光発電設備施設



いみ かずな  
**新美 加寿奈 議員**  
 (JCPあぐい)

# 休眠施設の有効利用



## 利用の検討を進める

現在、北原・英の保育園は、利用の可能性を考へて休園としている。

しかし、本町の年齢別人口の推移を見ると今後保育園としての利用は見込まれず、検討が必要。

本町の旧給食センターの利用を含むワーキンググループの進捗。

### 北原保育園

**問** 建物を残し園庭部分は公園など「住民が集える場所にしたい」地区の要望に対する考え。

**答** 総 建物は老朽化が進み再利用は難しい。現時点の利活用方法は決まっておらず引き続き検討を進めるが、廃園手続きを併せて進める。

### 英保育園

**問** 縣神社の所有で、福住より50年以上にわたり無償で貸与された土地である。

一部が町所有地で使いづらい、解決法は。

**答** 総 町所有地は道路と接しておらず単独活用が難しい。地区が所有する道路用地との交換等により解決を図りたい。廃園手続きも進める。

### 旧給食センター

**問** 以前、リサイクルの拠点という提案があった。

**答** 総 施設の利活用方法は検討を進めるが、臨時的に倉庫として活用する方針。リサイクルの拠点としての整備は周辺道路状況などから実現は難しい。



こやなぎ  
小柳 みゆき 議員  
(桜海会)



## 関係団体と協議していく

## 白沢ホテルの里と竹灯籠の今後



今夏（令和5年）SNSで竹灯籠が有名になり

町内外から、想定外の見学者が訪れ、県道まで達する大渋滞が起き、開催に際して大きな課題が残った。

今後は「阿久比町の観光の一つとして観光協会や商工会なども連携すべき」である。

来年（令和6年）の開催にむけて白沢ホテルの会や地区の方々の思いを尊び、問題を解決することが喫緊の課題であり、開催要領の見直しを行う必要があると考える。

**問** 開催時期と場所の変更および観光協会や商工会との連携についての考え。

**答** 建 時期・場所等については検討中。  
新たな観光資源とし、関係団体と協議し、魅力的なイベントにしていきたい。



白沢ホテルの里



# あの答弁は どうなった!

## 01 障がい者福祉の現状と今後の展望

議会だより第181号 (令和元年5月1日) 掲載

**Q** 「町立もちの木園」の運営状況。事業内容。利用状況。今後の課題と、その対策。

**A** 課題は、移転開所後およそ30年が経過し、老朽化が著しいことと、特別支援学校卒業生の受け入れ体制を整えることなどが主なものである。

現在は

指定管理事業者と連携し、適正な維持管理と計画的な修繕を進めている。特別支援学校とは、連絡調整会議の場で、もちの木園を希望される方に対応している。

## 02 災害時用HP(ホームページ)

議会だより第184号 (令和2年2月1日) 掲載

**Q** 町民に、災害時用HPの存在を周知しているか。

**A** 現在は、災害時用HPの存在を住民に周知していないので、広報やHPなどで周知する。

現在は

定期的にHPのリニューアルを行っており、その際に広報あぐいへりリニューアルを行う記事を掲載し、併せて災害時用HPの存在についても周知している。

## 03 災害対応

議会だより第190号 (令和3年8月1日) 掲載

**Q** デジタル化の中、罹災証明書は押印の問題があるようだが、スマートフォン、PCなど電子申請も可能にできないか。

**A** 今後、庁内における押印廃止と合わせて検討していく。

現在は

罹災証明書の押印は廃止され、マイナポータル・ぴったりサービスから電子申請が可能。

## 04 ヤングケアラーを早期に気づく視点

議会だより第190号 (令和3年8月1日) 掲載

**Q** ヤングケアラーの認知と周知。

**A** 国の啓発資材を活用し、住民や小中学生、関係団体への啓発を検討。

現在は

町HPへの掲載および関係団体への研修・周知を行っている。小中学生に対しては、県からの啓発資材を活用し、啓発を図っている。



北海道三笠市総合常任委員会の皆さん

11月7日(火)に北海道三笠市議会総会常任委員会の皆さんが「幼保小中一貫教育の取り組みについて」を調査事項に行政視察にいらつしやいました。学校教育課職員より「阿久比町幼保小中一貫教育プロジェクトのねらいと現在の取組概要」等を説明し、熱心な質疑や意見交換が行われました。正副議長・文教厚生委員が同席しました。

行政視察を受け入れました

# 町民の声

## 子ども囃子のバトンを継いで

約10年ぶりに阿久比に戻り、3年が経とうとしています。住んでいた時には「あたりまえ」だと思っていたことが、実は阿久比らしさだったことに、暮らす中で気づかせてもらっています。その一つが、地区の子ども囃子です。

阿久比地区では小学校新3年生になると、囃子保存会のみなさんと一緒に笛のお稽古をします。小学生の頃からお祭りで笛が吹けるのがとても楽しみで、春のお祭りの時期にはワクワクしたものでした。



祭り好きの祖父に連れられて、阿久比神社の境内で。

お祭り当日、一生懸命練習したお囃子を披露する子どもたちの晴れ姿は、頼もしく、どの子も輝いてみえました。これからも脈々と伝わる文化や歴史のバトンを先輩方から受け継ぎ、時代を経ても、変わらず続けられるよう、その役割を担えたらと感じる機会でした。

阿久比地区 坂田美緒子

今年、初めて笛を手にする子どもたちに、お囃子を伝えるお役目をいただきました。子どもの頃は、教えてもらえるのがあたりまえだと思っていたことが、教える身になって、なんて根気のいる大変なことなんだろう……と当時教えてくださった保存会のみなさんや、練習の場を整えてくださった子ども会のみなさんへの感謝の気持ちでいっぱいになりました。



変わらず続く子ども囃子。絶やさぬようにバトンをつなぐ。

皆様からの議会へのご意見や要望、町民の声の原稿等を募集しています。応募は議会事務局まで。

電話 0569-48-1111 (内線1401)  
FAX 0569-48-1711  
E-mail: gikai@town.agui.lg.jp

傍聴席へどうぞ  
次の定例会は  
3月5日(火)開会

※午前10:00～開催予定です。日程は変更になる場合があります。詳しくは阿久比町ホームページの議会事務局お知らせをご覧ください。



## 編集後記

議会だより200号を発刊するにあたり、50年の長きにわたりご苦労された先輩方に御礼を申し上げます。

また、今号の編集作業を通じて、チーム全体の協力や創造力がいかに大切かを再認識しました。一人ひとりの貢献が、200号の議会だよりを生み出す原動力となりました。

読者の皆様のおかげで、私たちはここまで来ることができました。これからも、よりよいコンテンツを提供してまいります。議会だよりは地域社会との絆を深め、よりよい未来を築くための情報発信を続けてまいります。今後ともお手に取って頂きますようお願い申し上げます。

(山本 良輔)

### 議会だより編集特別委員会

委員長/新美三喜雄	副委員長/山本良輔
委員/鈴木算久	委員/竹内啓視
委員/新美加寿奈	委員/廣瀬実



阿久比町の安全・安心をお届けする「アプリ」

あぐい防災・行政ナビ「AguNavi (アグナビ)」

災害時や緊急時は「いのちを守る情報」を平常時は「暮らしの情報」や「イベント情報」などをお使いのスマートフォンにお届けします。スマートフォン版アプリを利用するには専用アプリ「ライフビジョン」をインストールして初期設定を行う必要があります。



iPhone用



Android用

※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。